

(川崎さん)

貴重なご意見、ありがとうございました。よろしいでしょうか。何かご意見ございますか。ございませんか。これは言い足りんぞ、ということがあれば、言っていたければ。大丈夫でしょうか。小林先生何かございますか。最後に一言。

(小林さん)

本当に災害が多発していて、避難訓練というと学校で火事だとか地震だからと。こう合図が鳴ったらこうしてねという、これって本当に意味のない訓練。こうして多発してくる中で、いろんな方が実感されていると思うのですね。

さっきもおっしゃったように、この避難訓練も昼間だけでなく、夜だとかね。雨の日、天気の悪い日だとか。寒い日、暑い日とか。そんな日にもみんなが安全に逃げられるような。あきらめずに、粘り強く地域で一緒に継続していけるようなことをやっていかないと、行政の方からは動かないと思いますので。

そういう声は気づいた人があげて、つながりあっていく。つながりあっていくと、行政も気づいてくれる。それでも行政主体では動いてくれませんが。行政の意識も変わっていくと思うので。そこが今の頑張りどころだと思いますので、たくさんの意見交換をしながら、みんなで命を守りあえるような社会をつくっていったら良いなと思います。

今日は貴重なお時間をどうもありがとうございました。

(川崎さん)

最後にせつかくですので、記念撮影をさせていただきたいと思います。よろしくお祈りします。